

利用者氏名: 牛窪祐葵(2019年7月20日生: 6歳1か月)

個別支援計画

作成年月日: 2025年9月17日

<p>利用者及び家族の生活に対する意向</p>	<p>落ち着きがない、他人に興味がない、言葉の支援両足ジャンプができない、階段の上り下りが苦手</p>		
<p>総合的な支援の方針</p>	<p>身体を遊びの中でしっかりと使いながら、発達の手台を整えていきます。新一年生への進学を見据え、身体のコントロール(正中線の理解)から感情や言葉の発達を促し、自信を持って集団生活を送れるよう包括的に支援します。</p>		
<p>長期目標 (内容・期間等)</p>	<p>脊柱の柔軟性を高め、身体の正中線を意識できるようになることで、運動機能の向上と言語の明瞭化、情緒の安定を目指します。</p>	<p>支援の標準的な提供時間等 (曜日・頻度、時間)</p>	<p>土曜日 2・4週目 わかば 週1回利用中</p>
<p>短期目標 (内容・期間等)</p>	<p>相同の動き(両手・両足)を通して身体の真ん中を理解し、両足ジャンプや階段昇降をスムーズに行えるようにします。また、呼吸とリズムを合わせた遊びで発語の意欲と明瞭化を促します。</p>		

○支援目標及び具体的な支援内容等

項目	支援目標 (具体的な到達目標)	支援内容 (内容・支援の提供上のポイント・5領域※との関連性等)	達成時期	担当者・提供機関	留意事項 (本人の役割を含む)	優先順位
両足ジャンプ・身体の真ん中(正中線)の理解	着地時のバランス感覚を養い、連続したジャンプを可能にする。	低い段差から両足で着地する遊びを行い、足裏の感覚(メカレセプター)を刺激します。身体の正中線を保ちながら着地する経験を積むことで、姿勢保持能力を高め、次の動作へ繋げる力を育てます。	6か月	保育士・児童指導員		
階段の上り下り・バランス感覚の向上	前庭感覚を刺激し、高低差のある場所での不安感を軽減する。	エアリアルハンモックや揺れる遊具を使用し、三半規管や前庭感覚を整えます。揺れの中で身体を支える経験を通過し、階段の上り下りに必要な空間把握能力とバランス能力を遊びながら高めていきます。	6か月	保育士・児童指導員		
言葉の支援(発語の明瞭化・口腔機能)	動きとリズムを合わせることとで、言葉の滑らかさを引き出します。	トランポリンの跳躍やボール遊びのタイミングに合わせて、オノマトベ(擬音語)を出す活動を行います。身体のリズムと言葉のリズムを融合させることで、舌先らずな発音の改善と語彙の拡大を促します。	6か月	保育士・児童指導員		
落ち着きがない(集中力・自己コントロール)	ストップ&ゴーの遊びを通して、動作の切り替え能力を高めます。	音楽や合同に合わせて「動・止まる」を繰り返す遊びを行います。身体を意図的にコントロールする経験を通過し、無意識な動きを抑える力を養い、一斉指示や環境の変化に対応できる土台を作ります。	6か月	保育士・児童指導員		

※5領域の視点「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」

提供する支援内容について、本計画書に基づき説明しました。

本計画書に基づき支援の説明を受け内容に同意し、交付を受けました。

年 月 日

年 月 日 (保護者署名)

児童発達支援管理責任者氏名:

